

公益社団法人 広島市シルバー人材センター



事務局だより

令和2年度

4月

2年連続 会員数増加中!

今後も、会員の皆さんと事務局が力を合わせ、会員数増、契約金額増に向け、積極的に取り組んでまいりたいと思いますので、よろしくお祈りいたします。

【会員数の推移】

平成28年3月31日末

3,811人

平成29年3月31日末

3,674人

平成30年3月31日末

3,633人

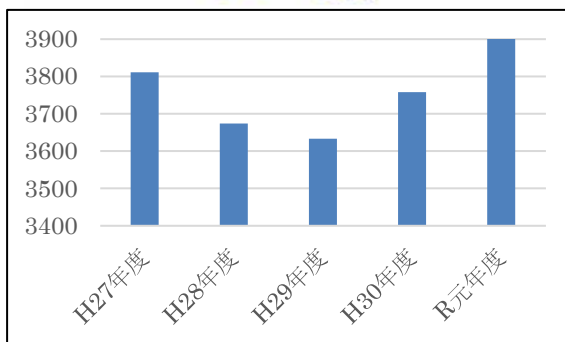
平成31年3月31日末

3,758人

令和2年3月31日末

3,902人

大幅 増加中!



新型コロナウイルス感染症の対応について

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施が重要です。また、「密集・密閉・密接」の「3密」を避け感染症対策に努めていただくようお願いいたします。(5頁に日本医師会からのメッセージを掲載しています。)

令和2年度事務局体制



令和2年度が始まりました、今年度の人事異動後の事務局体制は以下のとおりです。
今年度もよろしくお願いたします。

事務局職員等一覧

令和2年4月1日現在

所属	役職	氏名
理事長		山崎 昌弘
常務理事(事)事務局長		保田 卓己
事務局次長		小林 良充
本 部		
管理係	係 長	窪田 公明
	主 事	菊池亜矢子
	主 事	真田はづき
	主 事	中野 佳文
	臨時職員	竹口 範子
企画係	係 長	上田 和則
	主 事	長妻 遥奈
	主 事	道端 庄司
	臨時職員	早川 美保
就業開拓員		小園 幹夫
業務第一係	係 長	谷中久美子
	主 査	小畑 朋雅
	事務推進員	岩田栄理子
	事務推進員	竹本 梓
	事務推進員	坂井 仁美
	臨時職員	猪原 恵美
臨時職員		猫島 あい
業務第二係	係 長	曲渕 曜
	主 事	竹崎 昭彦
	主 事	原田 武
	事務指導員	木村 啓一
	事務推進員	松浦 直美
	事務推進員	加藤 雅子
	臨時職員	北山 正恵
	臨時職員	伊藤美智子

所属・役職	氏名
北 支 部	
支部長	谷中竜太郎
主 事	中尾 博文
事務指導員	毛利 泰造
臨時職員	西本美帆子
臨時職員	吉川 京子
臨時職員	三島 誉子
臨時職員	増中めぐみ
就業開拓員	荒井 薫
安芸出張所	
所 長	江川 寛
事務推進員	平野 基子
臨時職員	河野なおみ
就業開拓員	西谷 裕二
佐伯出張所	
所 長	井手口 満
事務推進員	5月採用予定
臨時職員	金常 利枝
臨時職員	西田 洋美
臨時職員	山中 直子
臨時職員	上信江美子
臨時職員	白銀 洋子
就業開拓員	畑中 香月
佐伯出張所 湯来分室	
主 事	松岡さつき
臨時職員	萬所 良子

※ 新任者は黄色の網掛け
異動者は青の網掛け

広島城の清掃を行いました

3月12日(木曜日)に広島城周辺の特別清掃を行いました。これは屋外清掃を行う会員の増加や就業率の向上を目的に行うもので、毎年1回この時期に行っています。(通常の広島城の清掃は一年を通して行っています。)

この日はとても良い天気で、通常の業務を行う作業班の会員に加え、この日だけ参加した40名の会員とで力を合わせ、新型コロナウイルスの感染防止に配慮しながら昨年よりも広い範囲の清掃作業を行うことができました。

参加した会員からは「爽やかな天候の中で作業でき、とても気持ち良かった」等の声があがっていました。

広島城に限らず、市内の公園・緑地帯など、様々な場所でセンターの会員が働いておられます。屋外の作業は暑い、寒い等と敬遠される方も多いですが、これをきっかけにもっと多くの会員さんに屋外清掃や除草作業を希望していただけたらと思います。



令和2年度は事故ゼロを目指しましょう

令和元年度事故発生状況

	令和元年度	前年度	差
傷害事故	27件	25件	2件
賠償事故	20件	20件	0件
計	47件	45件	2件



傷害事故は、前年度に比べて2件増加しており、清掃作業中や就業途上での転倒転落事故が多数発生しています。

また、賠償事故は、剪定と除草作業中の事故が多く、刈払機等の使用器具による損傷事故が目立ちます。

これらの事故は、毎年、指摘されている事故です。特に足元には注意し、作業現場の周囲にも気を配り、気持ちに余裕を持って就業しましょう。

4月の安全標語

「 ちょっと待て その確認が 身を守る 」

交流カフェ

5月1日（金）の「交流カフェ」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応のため中止いたします。

参加を予定されていた皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の正しい理解のために

国民の皆様へ日本医師会からのメッセージ

昨年12月に中国の武漢に端を発した新型コロナウイルス感染症は、国内でも指定感染症とされ、水際対策を始め様々な対策が取られていますが、徐々に感染者数が拡大しています。

日本医師会では、国民の皆様はこの感染症の現時点での正しい情報を知って頂くことにより、今以上の感染拡大を防ぐことを期待しメッセージを作成しました。

(令和2年2月19日現在)

1. 新型コロナウイルスの感染のしかたと感染力

新型コロナウイルスの感染には、咳やくしゃみなどによる飛沫感染とウイルスが付着したドアノブ、電車などのつり革に触ることによる接触感染があります。

新型コロナウイルスの感染力は、現時点ではインフルエンザと同じ位と言われています。

2. 毎日の生活で気を付けること

石鹸やアルコール消毒薬などでこまめに手洗いをしてください。

咳やくしゃみをするときは、マスク、ハンカチ、タオルなどで口や鼻をおさえる『咳エチケット』を守りましょう。人混みでは特に注意しましょう。

3. 新型コロナウイルス感染症の診断と治療

診断は、PCR検査によるウイルス遺伝子の有無で行われます。

治療は、現時点では特に有効な薬はなく対症療法が行われます。

強いだるさ、息苦しさ、風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上（高齢者や基礎疾患等のある方は2日程度）続く場合は、お近くの保健所に設置されている「帰国者・接触者相談センター」に相談してください。新型コロナウイルスの感染が疑われる場合には、センターから受診する医療機関についての案内があります。

4. 重症化する方の傾向

現時点では、明らかではありません。しかし、高齢者や糖尿病、高血圧、ぜん息などの持病のある方は重症化する傾向があります。

5. 妊婦の方の注意点

一般的に妊娠中は、通常の肺炎では重症化する可能性が指摘されていますが、今回の新型コロナウイルス感染症では現時点においてそのような報告はありません。

ただし、石鹸やアルコール消毒薬での手洗いを心がけてください。

6. 廃棄物の取扱いとリネン・衣類などの洗濯

廃棄物の取扱い、リネン類・衣類などの洗濯は通常通りで良いことになっています。ただ、タオルなどは共用しないようにしましょう。

インフルエンザ等の心配があるときには、念のためかかりつけ医等に電話などでご相談ください。

○厚生労働省の電話相談窓口

電話番号 0120-565653 (フリーダイヤル)

受付時間 9:00から 21:00まで